

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

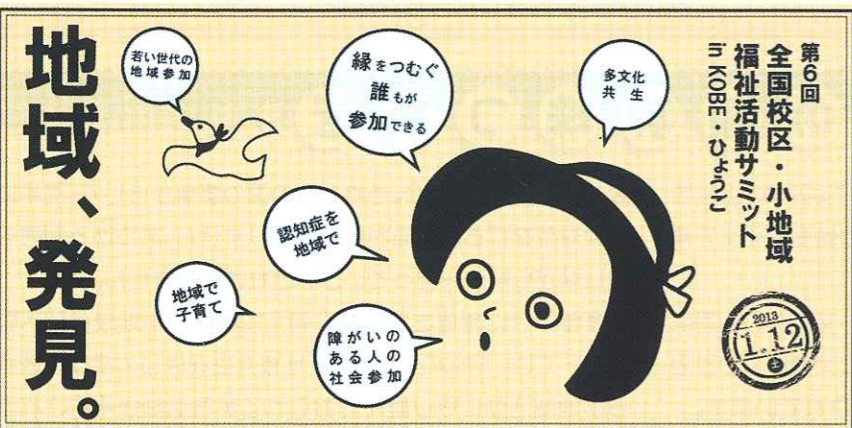
●発行 / 社会福祉法人 神戸市長田区社会福祉協議会 ☎078-511-4277(代) FAX078-574-2427
●〒653-0016 神戸市長田区北町3-4-3 長田区総合庁舎内 4F
●ホームページ <http://www.nagatavc.org/> E-mail : n-syakyou@neo.familie.ne.jp



それいけ ながた No.26 平成25年4月号

「第6回 全国校区・小地域福祉活動サミット in KOBE・ひょうご」が開催されました!

今回の大会テーマは「あきらめないまちづくり 地域のチカラで、明日を元気に!です。」



全国校区・小地域福祉活動サミットは、住民同士の支え合いを基盤として、高齢者、子育て・子育ての支援活動、防犯や防災活動へと展開されている小地域における活動の高まりを受けて2007年の10月から毎年各地で開催されています。

この1月12日(土)には「第6回 全国校区・小地域福祉活動サミット in KOBE・ひょうご」がポートアイランドの施設を会場として開催され、一般参加3,250名、登壇者・出席者・ボランティア・スタッフ等679名、総計3,929名が参加しました!

長田区社会福祉協議会はその第9分科会を担当

ともに「生きる」とともに「つくる」と題して地域共生をテーマに討論を行いました。

市民活動センター神戸の実吉氏をコーディネーターに、大阪大学グローバルコラボレーションセンターの吉富氏をコメントーターに迎え、長田の「たかとりコミュニティーセンター」の神田氏、姫路の「はなのいえ」内海氏、熊本の「にしはらたんぼぼハウス」上村氏から、どのように地域を巻き込み協働してこれたのか、事例を発表し会場からの質問に答えました。



長田ボランティアセンターだより

一七市拡大版2012

震災で助け合った思いやりの心を忘れないために...今回で18回目を迎えた一七市拡大版は、障がい者の福祉事業所、地域、学校、企業、ボランティアなど様々な団体が1つになって作り上げて行く交流イベントです。



過去にはエコバッグ作り、今年度は絵本の寄付を募り「長田から東北へ皆の思いやりの心を届ける」活動も始めました。一七市拡大版2012終了までに、約600冊の絵本が集まりました。これらの絵本は、東北地方の小学校や、町立の図書館などに寄付されました。これからも色々な形で東北支援を継続して行きたいと思っています。

手話講習会(入門課程)受講生募集

日時: 6月18日(火)~11月19日(火)
※8月13日は休講
毎週火曜日(全22回)
18:30~20:30
場所: 新長田勤労市民センター(若松町5-5-1 ジョイプラザ3階)
内容: 手話の実技を通して、聴覚に障がいのある方への理解と知識を身につける。
対象: 初めて手話を学ぶ方、6ヶ月間受講ができる方
募集人数: 20名(申込み多数の場合は抽選)
受講料: 5,000円(テキスト代別途1,200円程度)
申込み方法: ハガキに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号をご記入の上
〒653-8570 長田区社会福祉協議会まで(住所の記入不必要)
5月31日(金)必着
お問合せ先: 長田区社会福祉協議会 ☎511-4277



古切手募集!

長田ボランティアセンターでは使用済みの切手を集めています。集まった使用済み切手は月に1度、仕分け・整理のボランティア活動に使用されます。ぜひ、使用済み切手を集める「収集ボランティア」にご協力をお願いします。また、切手整理のボランティアにご興味がある場合もボランティアセンターまでお問い合わせください。

- ★切手を集める時は★
- ・切手は台紙からはがさず、周りを1cm以上残してください
 - ・切手は国内・国外問わず集めています
- 長田ボランティアセンター ☎574-2408

「東北地方太平洋沖地震災害救援募金」の寄付金控除手続きについて

平成23年3月14日~平成24年3月31日の期間で実施しておりました神戸市社会福祉協議会の「東北地方太平洋沖地震災害救援募金」が寄付金控除の対象となりました。ご協力ありがとうございました。

- I. みなと銀行 専用口座(下記口座)に振り込まれた方
【みなと銀行 神戸駅前支店 普通 1636996 神戸市社協 災害救援募金B】
- II. 市社協又は区社協窓口にて募金し、領収書を受け取られた方
- III. 振込用紙の半券又は ATM のご利用明細書、当会発行の領収書を紛失した方

I~IIIそれぞれ手続きの方法が異なりますので詳しくは下記の神戸市社会福祉協議会のホームページよりご確認ください。
ホームページアドレス: <http://www.with-kobe.or.jp>

新規作業所紹介

就労支援事業所 わだち

昨年11月に菅原通りに開所しました。畑作業を中心に行っています。職員はJAが主催する研修に参加し、畑作業のノウハウを学びました。新鮮で安心・安全な季節の野菜や果物を提供出来る事業所になりたいと思っています。将来的には、ハウスいちごも作ってみたいと思っています。今は開所したばかりと言う事もあり、メンバーさんも少人数ですが、皆で和気あいあいと楽しく頑張っています。



わだち: 菅原通2丁目100-1 ゴールドウッズ菅原101 ☎578-8206

指定障害福祉サービス事業所 ハッピーエリア

昨年開所したばかりの新しい福祉事業所です。現在は「食べるラー油」や「クッキー」などを作っています。ひとりひとりの個性に合わせて、また利用者さんの思いを大切にしたいと思っています。施設の中は明るく広く、図書室までありました。ハッピーエリア: 苅藻島1-1-65 ☎652-8180



声のお届けボランティア~テレサポです~

「1人で心細いな」、「日中話し相手がほしいな」などお思いの方に、声のお届けボランティアが週に2回お電話でお話する活動をしています。話し相手がほしい、安否の確認をしてほしい、など希望される方は是非1度お気軽にお問合せください。ご本人さまのご希望はもちろん、「近所にこんな方がいるんだけど…」などの相談も受け付けています。



声のお届け日時: 毎週火曜・木曜日の13時~15時頃
長田区社会福祉協議会 ☎078-511-4277 【担当】小寺(こてら)・田中(たなか)

編集後記

新年を迎えあつという間に月日が経ち新年度を迎えようとしています。私事ですが、昨年の4月に社協の職員となってから早一年が経とうとしています。24年度は仕事を覚えることで精一杯で、みなさんにご不便な思いをさせてしまったこともあるかと思ひます。次年度は、24年度で得た知識を活用し長田がさらに住みよい街になるよう取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ致します。

みんなのふくし講演会

桂 福団治さん「手話落語と私」

区民の皆さんに「福祉」について考えていただく機会として、平成24年9月22日(土)兵庫県立文化体育館にて落語家の桂福団治さんをお迎えし、講演会を開催しました。

桂福団治さんは、ご自身がのどの手術で3ヶ月間声が出なかった経験をきっかけに考案した手話落語や、それを通して出会われた方々との交流など、笑いをまじえてお話されました。

後半には、手話落語をいくつかご披露いただき、その中の一つを参加者に教えていただきました。

「伝える」「伝わる」ことの大切さを感じ、笑いあり、感動ありの講演会となりました。



傾聴ボランティア講座

普段から人と関わる活動をされているボランティアを対象に「傾聴講座」を開催しました。

講師に心理カウンセラーいなまつゆか氏をお迎えし、4回シリーズでご講義いただきました。

聴き方の違いで話し手がどう感じるかを体験し、自分の聴き方はどのような印象を与えるのか、どうすれば良いのかを体験をとおして学びました。

傾聴は、ボランティア活動だけではなく、自分の周りとの関係をより良くすることにも利用でき、今日からでも始めることができます。

毎回、講義のはじめに教えていただく「心をリラックスする方法」では、自分の心をコントロールすることの大切さに気づきました。

今後も、皆さんのボランティア活動を支援する講座を開催していきます！



平成24年度 共同募金・歳末たすけあい募金報告

昨年10月から年末まで行った、共同募金・歳末募金は、おかげさまで10,936,605円になりました。ご寄付をいただきました方々や募金活動にご協力いただいた、婦人会・自治会・民生委員・子ども会・学生のボランティアの皆様にお礼を申し上げます。

《平成24年度 募金内訳別結果》

	目標額	実績
赤い羽根共同募金	6,433,000円	6,330,938円
歳末たすけあい募金	5,000,000円	4,605,667円
合計	11,443,000円	10,936,605円



じぶんの町を良くするしくみ。～ありがとうメッセージ～ 赤い羽根共同募金から

淡路島旅行

平成24年11月6・7日の二日間、淡路方面の旅行・研修会を実施しました。

宿泊施設の休暇村では、カラオケ・入浴・バイキング・天文台での星空観察を大勢の一般客の皆様や従業員の方たちに手伝ってもらい、様々な体験ができました。夜は会員のみなさんと研修会をして、入所施設の話やショートステイ利用の話など、ゆっくり話し合いができて親子共々有意義な泊研修が持てました。これも共同募金助成金のおかげで心より感謝いたします。

神戸市重度心身障害児(者)父母の会 長田支部



青少年を地域で讃える賞

長田地区青少年育成協議会では、毎年2月に実施している「青少年を地域で讃える賞」の主たる財源として共同募金助成金を活用しています。当日は受賞者自身による発表も行い、毎回100名程度の参加者も子ども達から元気もらったような気持ちになれる、楽しく夢のある行事として、おかげさまで定着しています。本当に有難うございます。

長田地区青少年育成協議会

認知症学習絵本ができました！～認知症学習の取り組み～

子どもたちに「認知症」に肯定的な気持ちを持ってもらうという目的で、認知症理解を普及させる事業を進めています。

現在、区内のあんしんすこやかセンターの見守り推進員を中心としたグループ「オレンジふうせん」が、小学校や児童施設などを回って、認知症のことを知ってもらう学習会を開いています。

その学習会で使っているのは、区内小学校の協力により子ども達が描いた絵で作った認知症学習絵本です。皆がやさしい気持ちを持ってくれるよう工夫されています。

昨年11月池田小学校の3年生の授業で、この絵本を紙芝居にしたものを上演し、カードやパネルを使って認知症のことを考える学習時間をもちました。

子どもたちはお話の世界に引き込まれ、振り返りの時間に登場人物の気持ちや行動を一生けんめい考えます。

この学習会の終わりに想いを綴ったカードにはどれも優しい気持ちがあふれていました。

今後も区内を中心に学習会を開いていきます。もし、地域の施設や集まりなどで開いてみたいと思われましたらご連絡ください。(☎511-4277)



善意の輪 数珠つなぎ

この冬、日本列島は大変寒い日が続きました。日本の上空を西から東へ吹く偏西風が大きく蛇行し、日本の緯度近くまで伸び、寒気が流れ込んだためです。

春の訪れとともに、今度は花粉症が始まり、マスクの出番は続きます。加えて、中国大陸から、黄砂と一緒に大気汚染の原因物質PM2.5が飛来し、健康への影響が懸念されています。

このPM2.5は、車の排気ガスや工場の煤煙などが原因で大気中に発生した極めて小さい粒子(直径2.5マイクロメートル)で、吸い込むと肺の毛細血管を通じて、呼吸器だけでなく循環器系にも悪影響を及ぼすと心配されています。

この問題は、生命や健康に関わるだけに、総論では認識が一

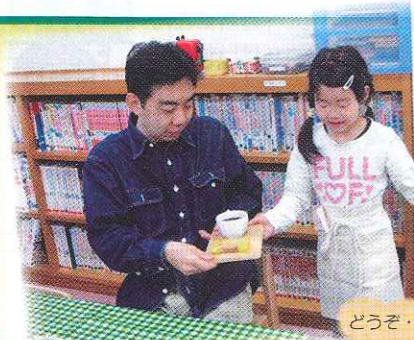
致するでしょう。だが、それぞれの国の事情からして、簡単に有効な対策を打ち出せるわけではありません。あらゆる利害を調整しながら解決を図っていかねばなりません。

今年1月に開催された第6回全国校区・小地域福祉活動サミットでは、地域の人たちが、地域共生をはじめ様々な観点から小地域活動に取り組んでおられる実践活動が報告されました。地域の福祉課題は地球規模の環境問題とは異なりますが、互いに関心をもち、理解を深めていくことが解決の第一歩だと思います。今後の活動展開に期待したいと思います。



長田区善意銀行にご寄付いただきました。ありがとうございました。(平成24年8月～平成25年2月)

(株)マルハン長田店・少年団野球リーグ長田地区委員会・(有)宮前写真場・真木崇江・長田高校PTA・(株)青山・(株)美和インターナショナル・てんきのマツナガ・名倉幼稚園・長田喫茶飲食組合・特別養護老人ホームふたば・ニチイケアセンター神戸西代・ウイング神戸自治会・長田区民まちづくり会議事務局・給食ボランティア会・日本ケミカルシューズ工業組合青年部会・須磨浦の里デイサービスセンター・特別養護老人ホームうみのほし・岡本富美子・和光園・(株)mi-kitty ミキティ介護事業所・中川衣裳店・兵庫弥生美容室・長田神社・サンタ団・柳田将之・あけぼの幼稚園・神戸野田高校・箏曲奏会 宮前操他 四番町4丁目自治会 25号棟・監物太郎保存会・青少協連池支部・小椋早比子・辛島茂子・長田コープ委員会・クリスマスの集い実行委員会・ディオフェルティ神戸自治会・大谷町3丁目北部自治会・2.1 まちづくり自治会・長楽ふれあいのまちづくり協議会・浜添通 1丁目自治会・千歳地区連合自治会・南須磨ふれあいのまちづくり協議会・宮川小学校区各自治会民生委員・長田区ふれまちフェスタ実行委員会・浪松保育所・三和エンジニアリング(株)・匿名(順不同、敬省略)



どうぞ、召し上がれ♡

冬は暖かい児童館で、ゆったりお子さんと過ごしてみたい。きつとお母さんとの会話も弾むはず。はばはばは毎月の第二土曜日AM(原則)お子さんと一緒に児童館へ！

お父さんも児童館へ

「お父さん」：お父さんやお母さんが、普段通っている児童館って、どんなところか知っていますか？

「育メン」を指すお父さんも多いと思います。児童館が未知の世界と想っているお父さん、お子さんと一緒に細田児童館の「はばはば」へ遊びに来てみませんか？小学生のかわいい子ども店員が、コーヒーやお茶などお菓子付しておもてなします。テーブルには男性向けの雑誌や、カタログ、部屋には懐かしいコミック漫画もありますよ。「店員になりましたー」と張り切る女の子たちが、外へ出てお母さんの呼び込みをする姿も……

お父さんやお母さん、普段通っている児童館って、どんなところか知っていますか？

お父さんやお母さん、普段通っている児童館って、どんなところか知っていますか？